

# 平成27年度 白老町社会福祉協議会事業実績書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	<b>法人運営事業</b>		
	<b>1 災害援護事業</b> 1)不幸にして災害により住居に被害があった世帯へ災害見舞金を贈る。	30,000	0
	<b>2 物故遺族に対する弔慰を表す事業</b> 1)町民物故者の葬儀に伴う返礼用はがき印刷費を負担し生前の功労に感謝の意を表した。 はがき利用件数 104件 26,110枚 (121件 27,555枚)	800,000	724,200
	<b>3 高齢者福祉の推進</b> 1)白老町が実施している長寿祝い金贈呈(白寿)事業と合わせて、記念品の贈呈した。 白寿 11名(11名)	65,000	60,000
	<b>4 路上生活者の支援</b> 1)所持金をなくし、白老町に立ち寄る路上生活者等に対して、隣まちまでの旅費を貸付けた。貸付件数 4名(1名)	10,000	2,000
	<b>5 地域福祉団体への助成</b> 1)町内の地域福祉推進のため率先して活動している団体を支援した。 ①町内会連合会 ②高齢者クラブ連合会 ③白老町遺族会	647,000	647,000
	<b>6 地域支援事業</b> 1)小地域ネットワーク活動の推進 高齢化社会に対応するため、町連合、民協、その他関係団体との連携を密にし、福祉ネットワーク(ふれあいチーム)づくりを全町に普及し、一人の不幸も見逃さない組織づくりを推進した。 65町内会 5,475世帯 (65町内会 5,618世帯)	1,400,000	1,371,500
	2)結婚相談事業の開催 婚活パーティー会社 エクシオジャパンの協力を得て町内在住、在勤の男性と町外女性の出会いの場を提供した。 7月26日(日) 竹浦はしもと陶芸館 男性 8名(10名) 女性15名(14名) カップリング4組(3組)	240,000	180,000
	3)行事用テントのウエイト整備事業 近年、突風等の発生により安全にテントを設置するテントウエイトを整備した。 10個	76,000	75,600

# 平成27年度 白老町社会福祉協議会事業実績書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	4)行事用テントの貸出 行事用テントを町内会等へ貸出した。 16件 66張(15件 47張)	—	—
	5)2tトラックの貸出 2tトラックを町内会等へ貸出した。 101件(101件)	—	—
	6)町民防災講座の開催 町民防災講座を実施し、防災の意識向上を図った。 8月3日(月)札幌市民防災センター 35名参加 (12月10日(水)樽前山噴火時の影響と対策 25名参加)	134,000	118,500
	7)砂まき機の貸出 凍結路面に砂をまく砂まき機を貸出した。 1件(1件)	—	—
	8)福祉機器の貸出 要介護状態で在宅生活を送るのが困難な方のために福祉機器を短期で貸出した。 車椅子 33件(50件) ポータブルトイレ 5件(10件) その他 3件(10件)	—	—
	9)ランドセルの贈呈事業 低所得世帯の小学校新入学児童に対し、ランドセルを贈呈した。 1件(4件)	20,000	0
	<b>7 介護者初任者研修の開催</b> 1)高齢者社会に対応するための必要な知識、技能を修得するための介護職員初任者研修会を開催した。 1回 7月1日～11月25日 26名参加(15名参加) 2)過去のホームヘルパー養成研修修了生を対象に、技術と知識の向上のため継続研修を開催した。 12月8日 参加者40名(34名)	1,334,000	1,263,028
	<b>8 母子・父子福祉活動支援</b> 1)町内の母子・父子福祉団体を支援した ①白老町母子会	90,000	90,000
	<b>9 障がい児・者福祉活動支援</b> 1)町内の障がい福祉団体を支援した ①身体障害者福祉協会白老町支部 ②肢体不自由児者□父母の会 ③白老町手をつなぐ育成会 ④白老地区ことばを育てる親の会 ⑤難病連白老支部 2)胆振管内身障者スポーツ大会開催支援	258,000	258,000
		50,000	50,000

# 平成27年度 白老町社会福祉協議会事業実績書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	<b>10 児童・青少年福祉活動支援</b> 1)町内の児童・青少年福祉団体を支援した ①保護司会白老分区 ②社会を明るくする運動実行委員会	30,000	30,000
	<b>11 ボランティア活動育成事業</b> 1)ボランティア団体の活動を支援した ①婦人ボランティアグループ ②ボランティアグループ四ツ葉会 ③ヘルム39 ④緑丘小学校青少年赤十字	155,000	155,000
	<b>12 社協活動啓発事業</b> 1)社協だより「ほほえみ」の発行 社協だより「ほほえみ」を年4回発行し、社協活動の理解と協力を求めた。(5月、7月、10月、1月発行) 2)白老町社会福祉大会の開催 白老町社会福祉大会を開催し、福祉に対する理解と啓発を図った 平成27年8月8日(土) 白老中央公民館 一般観覧者 約700名(約800名) 3)社協ホームページやブログの開設 社協ホームページやブログで活動内容を紹介し、広く理解と協力を求めた	620,000  510,000  —	449,768  510,000  —
	<b>13 サロン事業の開催</b> 1)三世代ふれあいサロンの開催 地域で高齢者や障がい者、子育て世代の方を対象に生きがいや仲間を見つけ元気に暮らし、心と身体のリフレッシュを目的に開催した。 3月12日 参加者114名 (3月14日 参加者74名) 2)子育てサロンの開催 白老町4か所(白老、萩野、竹浦、虎杖浜)で子育てサロンを開催し子育て中の親子の交流を図った ・5月30日(土) 虎杖浜地区 13名(14名) ・8月29日(土) 竹浦地区 8名(34名) ・5月31日(土) 萩野地区 13名(12名) ・11月28日(土) 白老地区 106名(114名) 述べ140名参加(174名) 3)在宅高齢者ふれあいサロンの開催 病気などで閉じこもりになりがちな高齢者を対象に会食などを通じて楽しく社会交流を図るため、在宅高齢者ふれあいサロンを開催し、閉じこもりなどの予防をした。	295,000  115,000  50,000	227,078  100,000  49,217

# 平成27年度 白老町社会福祉協議会事業実績書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月28日 参加者25名(23名)</li> <li>・10月26日 参加者24名(24名) 合計49名(47名)</li> </ul> <p>4) 認知症の人を支える家族の集いの開催 認知症の人を支える家族の集いを開催し、認知症家族会設立の為に支援をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月21日 参加者 25名(24名)</li> <li>・3月 6日 参加者 33名(27名)</li> </ul> <p style="text-align: center;">合計 58名(51名)</p> <p>5) 認知症介護者リフレッシュ事業を開催し家族等の休息や悩みごとの解決の支援をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月24日 参加者 13名(12名)</li> </ul>	80,000	72,005
	<p><b>14 資金貸付相談</b></p> <p>1) 高齢者や障がい者、低所得世帯を対象に資金を貸付し、安定かつ自立した生活の支援をした。 生活資金相談件数 395件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 生活福祉資金貸付相談 (道社協受託金) 生活福祉資金貸付相談をし福祉向上に努めた</li> <li>② 応急生活資金貸付 応急生活資金貸付を実施し、低所得者の福祉向上を図った 36件(41件)</li> <li>③ 高額医療費貸付 0件(0件)</li> </ul>	214,000	214,000
		1,100,000	799,000
		0	0
	<p><b>15 法人運営事業</b></p> <p>1) 理事会・評議員会、各委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 理事会 年4回</li> <li>② 評議員会 年3回</li> </ul> <p>2) 研修会等に参加し、役職員の資質向上を図った。</p> <p>3) 町民に社協活動の理解を広げ、事業や活動に賛同を戴き、会員の加入促進をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 会員会費 7,491戸 1,498,300円(7,663戸 1,532,480円)</li> <li>② 賛助会費 1,205口 976,100円(1,167口 1,125,700円)</li> </ul> <p>4) 地域福祉活動に有効活用する貴重な浄財の受付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 一般寄付金 17件 199,707円 (17件301,908円)</li> <li>② 弔慰寄付金 39件 942,000円 (43件1,008,000円)</li> <li>③ 事業基金寄付金 0件 (0件)</li> <li>④ 指定寄付金 1件 23,000円 (1件 30,000円)</li> </ul>	98,000	39,638
		572,000	434,449
		2,834,000	2,474,400
		2,200,000	1,164,707

# 平成27年度 白老町社会福祉協議会事業実績書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	<b>ボランティアセンター事業</b>		
	<b>1 ボランティア運営委員会の開催</b> 1) ボランティア活動の推進に関わる様々な事業の運営についてボランティア登録団体等が参画し協議した	5,000	2,622
	<b>2 ボランティア育成と交流</b> 1) ボランティア体験学習の実施 プログラムの中から自分に合ったボランティアを体験し、ボランティア活動の普及を図った。 ① サマーチャレンジボランティア体験 7月27日(月)～8月2日(日) 計7日間 19プログラム 31名参加 (25プログラム 68名参加) ② 冬休み学生ボランティア体験 1月7日(木)～8日(金) 計2日間 10プログラム 11名参加 (13プログラム 11名参加) 2) しらおい笑顔まつりの開催(社会福祉大会と同時開催) 町内で活躍しているボランティア団体の活動成果を発表した。 8月8日(土)開催 白老中央公民館 一般観覧者 約700名 参加者13団体53名 (一般観覧者 約800名 参加者16団体108名) 3) ボランティア出前講座の開催 実施件数 25件(13件) ① 高齢者疑似体験 小学校2件 高校1件 ② 車いすの操作方法 小学校3件 高校2件 ③ 福祉の仕事と資格 高校1件 ④ 昔の遊び体験 保育園1件 小学校1件 ⑤ ガイドヘルパー体験 小学校2件 ⑥ 点字点訳体験 小学校2件 ⑦ 手話体験 小学校1件 ⑧ ふまねっと運動 高齢者クラブ等9件 4) 「ふまねっと運動」サポーターの育成 ふまねっとサポーター講習会を開催し、サポーターの育成を図った。 6月9日(月)開催 いきいき4・6 13名参加	120,000	90,000
		300,000	220,000
		40,000	30,000
		180,000	173,762
	<b>3 カレンダーリサイクル事業</b> 1) 道内外の企業等の協力により、不用になったカレンダーを提供戴き、益金を活動資金として役立てた。 1月12日～15日(4日間) 益金 204,589円(162,914円) 愛の小箱募金へ 企業・団体・個人 126件 11,442点 (117件 9,678点)	—	—
	<b>4 愛の小箱募金及びリサイクル収集物品の受付</b> 1) 愛の小箱募金 11件 328,802円 (16件 300,694円) 2) 物品預託 32件 8,631点 (25件 6,915点)	—	—

# 平成27年度 白老町社会福祉協議会事業実績書

拠点区分：地域福祉事業

(単位:円)

	サービス区分	予算額	決算額
	事業内容		
	3)リングプル 90件 294.1kg (103件 338.7kg)	—	—
	4)ペットボトルキャップ 157件 1344.2kg (168件 1247.4kg)	—	—
	5)使用済み切手 20件 4,146g (15件 3,090g)	—	—
	6)インクカートリッジ 3件 12,400g (2件 1,700g)	—	—
	7)ベルマーク他 3件 232点 (2件 46点)	—	—
	<b>受託事業</b>		
	<b>1 町内の福祉向上のため白老町より事業の受託</b>		
	1) 臓機能障がい者通院支援事業 腎臓機能障がい者通院支援事業を受託し、病院への通院を支援し患者や家族の負担軽減と健康の維持増進を図った。 登録者数 31名 (30名) 述べ移送患者数 7,817名 (7,414名) 1日平均利用者 24.9名 (23.7名)	11,405,000	10,318,298
	2) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業 高齢者世話付住宅に居住する高齢者に対し生活援助員派遣の受託を受け、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう支援した。 入居世帯 12世帯(12世帯)	2,048,000	2,047,600
	3) 緊急通報システム事業 町内に居住する概ね65歳以上の虚弱高齢者宅などに緊急通報システムを設置し、急病などに備えた。 対象世帯 31世帯(43世帯)	686,000	499,799
	4) 電話サービス事業 町内の独居世帯或いは高齢者世帯などの安否確認や悩みごと相談などボランティア団体の協力を得て、電話サービスを行った。利用者6名 延数252件	65,000	64,444
	5) 介護講習会の開催 介護講習会で高齢者社会に対応し、多くの方に介護技術の習得を促進し、介護負担の軽減を図ることを目的に介護講習会を開催した。参加者 40名(3名)	30,000	28,033